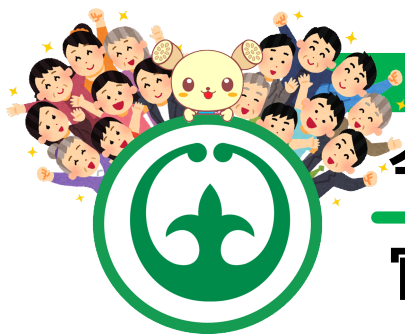




令和8年度 認知症分野における 官民連携セミナー 開催報告

- **日 時** 令和8年7月17日（金）10時～12時
- **会 場** 土浦市 二中地区公民館
- **参加者** 認知症高齢者の方の生活に関わりのある企業の方 9社11名
認知症分野における官民連携の取組に興味・関心のある事業所 3事業所3名
認知症サポーター 4名
- **講 師** 損害保険ジャパン株式会社 伊東 和仁 様
菅生 裕香子 様
株式会社デニーズジャパン 岩城 明子 様

1 開会のあいさつ

土浦市役所 高齢福祉課長より、開会のあいさつをさせていただきました。

2 講義

● 講義1「認知症基本法と土浦市の認知症施策について」

講師：土浦市高齢福祉課職員

令和6年1月1日に施行された認知症基本法において、「新しい認知症観」という考え方が確立され、これからの認知症に対する捉え方をご説明いたしました。

また、土浦市における認知症施策の取り組みの報告をさせていただきました。



● 講義2 『「認知症に備える・なってもその人らしく生きられる社会」を目指して』

講師：損害保険ジャパン株式会社 伊東 和仁 様

菅生 裕香子 様

企業として、認知症予防への取り組みや、認知症になった後もその人らしい生活を送ることができるための取り組みを教えてくださいました。また、認知症の方の移動手段を支えるための保険のご紹介もいただきました。



● 講義3 「デニースの認知症の取り組み」

講師：株式会社デニースジャパン 岩城 明子 様

認知症施策の一環である、「本人ミーティング」における行政との連携の経緯やデニースで実施する意義を教えてくださいました。この取り組みは、認知症サポーターキャラバンメイトにおける企業・職域部門で最優秀賞を受賞しております。



3 グループワーク

企業様・地域密着型サービス事業所様・認知症サポーター様がグループになり、「認知症の方が外出する際にはどのような障壁があるのか」「企業や事業所、個人といった立場で障壁を除去するには何ができるのか」という視点から、意見を出し合いました。

今後も市民・企業・行政ならではの取組や認知症の当事者と家族の社会参加・必要な支援のための取組の発信のため、さらなる連携を深めてまいります。